

埼玉医科大学保健医療学部

ディプロマ・ポリシー

大学全体の教育方針をふまえ、本学部では以下の3点を柱として人材の育成を図ります。また、各学科の個別性を考慮に入れ、より具体的な各学科のディプロマ・ポリシーを別に示します。

- ① 間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること
- ② 保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探求心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること
- ③ 協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること

なお、学則第15条および第16条に則り、本学部にて4年以上在学し、所定の課程を修了した者を卒業と認定し、別に定めるところにより学位を授与します。

1) 看護学科のディプロマ・ポリシー

- ① 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
- ② 医療における看護の役割、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
- ③ 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんを思いやり、病める人の視点で考える態度をもち、個別性を重視した看護を行うことができる。
- ④ 患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、医学的知識を活用し、科学的根拠をもった適切な判断ができる(看護過程の活用)。
- ⑤ 多様な臨床現場で実践可能な基本的な看護技術を身につける。
- ⑥ チーム医療の中で調整・連携の役割をはたすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
- ⑦ 看護の実践の中から看護研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
- ⑧ 医療安全管理の重要性を理解し、状況に応じた適切な行動をとることができる。
- ⑨ 保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。
- ⑩ 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。

2) 健康医療科学科のディプロマ・ポリシー

- ① 幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
- ② 医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
- ③ 全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った保健・医療・福祉の実践にチームの一員として協力できる。
- ④ 患者さんの診断と治療に資するよう、臨床検査に関する最新の知識と技術を身につける。(臨床検査技師)
- ⑤ 環境・食品衛生に関する基礎的な知識と技術を身につける。(第一種衛生管理者、食品衛生管理者)
- ⑥ ニューバイオテクノロジーに関する基礎的な知識と技術を身につける。
- ⑦ 危険物の取扱に関する基礎的な知識と技術を身につける。(甲種危険物取扱者)
- ⑧ 診療情報の管理に関する基礎的な知識と技術を身につける。(診療情報管理士)
- ⑨ 安全管理について常に細心の注意を怠らずに業務を遂行できる。
- ⑩ 常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。

3) 医用生体工学科のディプロマ・ポリシー

- ①幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
- ②医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。
- ③全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った医療の実践にチームの一員として協力できる。
- ④医用生体工学・臨床工学の進歩に対応可能な理工学的素養を身につける。
- ⑤医用生体工学ならびに各種医療機器に関する最新の知識と技術を身につける。
- ⑥医療安全管理の重要性を理解し、日常的な医療機器の動作・安全確認作業を実施できる。
- ⑦医療機器の動作不良や故障、さらに動作異常の事態に適切に対処できる。
- ⑧チーム医療の中で、調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
- ⑨常に自らの能力を点検・評価し、生涯学びつづける姿勢を身につける。

4) 理学療法学科のディプロマ・ポリシー

- ①幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。
- ②医療における理学療法の役割、特にその倫理的側面を理解し行動できる。
- ③全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんを思いやり、病める人の視点で考える態度を持ち、個別性を重視した理学療法を行うことができる。
- ④患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、医学的知識を活用し、科学的根拠を持った適切な判断ができる。
- ⑤多様な臨床現場で実践可能な基本的な理学療法技術を身につける。
- ⑥チーム医療の中で、調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。
- ⑦理学療法の実践の中から理学療法研究の課題を発見し、それを発展させることができる。
- ⑧医療安全管理の重要性を理解し、状況に応じた適切な行動をとることができる。
- ⑨保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。
- ⑩常に自らの能力を点検・評価し、生涯学び続ける姿勢を身につける。